

自己表現型面接試験の実施について

広島県は「15歳の生徒に身に付けさせたい力」として「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」を提示しています。

英数学館高等学校では、ジブンの「好き」×「得意」を最大限に伸ばし、「ジブンだけの武器」を手に入れる学校です。それを実現するために自ら考え選択し、それを表現する力がどのくらい身についているかを見るため、次により自己表現型面接試験を実施します。

1. 実施方法

(1) 実施形態

自己表現入試において、個別に面談形式で実施する。

(2) 面接官の人数

2名

(3) 自己表現型面接試験の内容及び方法

受験者は、自分自身のこと（好きなこと・得意なことやこれまで取り組んできたことなど）や高等学校に入学した後の目標などについて、自分で選んだ言葉や方法で表現する。

(4) 実施の流れ

(ア) 自己表現カードの作成時間：30分

(イ) 自己表現型面接の時間：5分以内（5分で打ち切り）

(ウ) 一人当たりの自己表現型面接試験にかかる総時間：10分以内

10分以内（自己表現5分以内、質問・回答3分以内、入退室2分以内）を基本とする。ただし、志願状況等により多少前後することがある。自己表現型面接後の質問及び質問・回答の時間では、面接官は、受験者が表現した内容に対する補足的な質問を行うが、この時間は、受験者がそれぞれの質問に回答する時間を含め3分以内とする。

※ 実施の流れ

13:00 13:20 13:30 14:00 14:20

受付	諸注意	自己表現 カード 作成・提出	カード 返却 面接準備	自己 表現 面接	入室	自己 表現	質疑 応答	退室
						5分 以内	3分 以内	
		←30分→			← 一人 10分以内 →			
		試験室	面接室		面接室			

※一人の自己表現型面接試験の流れ

(5) 評価方法

面接官1人当たり15点満点（3観点×5点満点） ※面接官は2名=30点満点
観点評価表については、別紙参照（資料2）

2. 自己表現カード

受験者の自己表現型面接試験受験にあたり、補助的な資料として作成する。

(1) 様式

別紙様式「自己表現カード」(資料3)による。

(2) 留意事項

- ・自己表現カードに書かれた内容など自己表現カード自体は、評価の対象としない。

3. 自己表現型面接時の基本的なガイドライン

- (1) 実施可能な表現方法について原則、受験者本人が一人で時間内に準備し、実施できるものとする。
ただし、面接室内で実施できないこと、他の受験者に影響があること、安全面で問題があること等は実施できない。なお、必要に応じて、(5)で定める物品を使用することができる。

(2) 使用可能な物品について

- ① 原則、受験者本人が一人で 面接室まで持ち運ぶことができるもの。
ただし、台車等は使用できない。
- ② 安全面で問題がないもの、管理上問題がないもの。
- ③ なお、次の場合に限り、タブレット等を使用することができる。
 - (ア) プрезентーションソフトを使用し、画面を提示しながら実施する場合。
 - (イ) 写真等の画像、音声及び動画を提示する場合。
ただし、音声及び動画は30秒以内とする。

ただし、原則として面接内の備品等は使用できない。

(Wi-Fi・黒板・コンセント等面接室にあるものを含む)

※内容の変更や追加があった場合は、本校HPにて公開いたします。

作成日 2022年10月1日
更新日 2022年11月24日